

事業評価書

補助事業名	三沢飛行場等関連公共用施設（産業の振興に寄与する施設：市営牧場農業機械等購入）整備事業					
補助事業者名	三沢市長 小檜山 吉紀					
実施場所	青森県三沢市大字三沢字淋代平 地内					
補助事業の 成果の目標	<p>三沢市営牧場は、生産者である酪農家や畜産農家から春季から秋季にかけて預かった牛を根井地区、仏沼地区の2カ所（計約109ヘクタール）で放し飼いを行う放牧場で、牛の足腰強化、成長促進、ストレス解消といった飼養効果のほか、生産農家の労働力の軽減のための施設であり、指定管理者制度により運営管理が行われている。</p> <p>牛の飼料となる牧草は、市営牧場に配置されているトラクター等の農業機械を使用して栽培されているが、現在、この農業機械はそのほとんどが導入から長期間が経過しているため、腐食や運転トラブルが発生し、また、メーカーのメンテナンス対応期間も終了していることから、農業機械の性能を十分に発揮できない状況にある。</p> <p>以上のことから、乗用型トラクター、テグダーレーキ及び軽トラックを更新、配置し、安定した牧場運営を図ることで、生産農家の経営安定化に資するものである。</p>					
補助事業の内容	乗用型トラクター1台、テグダーレーキ1台、軽トラック1台					
補助事業の 始期及び終期	令和4年度					
事業費及び 交付金額		令和4年度				計
	事業費	円 9,385,000	円	円	円	円 9,385,000
	交付金額	円 7,400,000	円	円	円	円 7,400,000
補助事業の 成果並びに 地域住民 への周知の 実施状況	<p>【成果】 農業機械等の老朽化に伴い、その性能を十分に発揮できない状況であったが、本事業の実施により新たな農業機械等が更新、配置されたことで解消された。</p> <p>【評価】 老朽化備品の更新後である令和5年度の放牧期間終了後、市営牧場の牧草栽培等の作業を行う指定管理者へヒアリングを、市営牧場を利用した酪農家及び畜産農家へアンケート調査を実施した。その結果、指定管理者からは「備品が更新されたおかげで、滞り無く業務を行うことができた。また、その甲斐あって当初の予定通りの開牧期間を務め上げることができた」という回答を得た。調査対象数15戸となったアンケート調査では、「供給される牧草の量や品質は十分であったか」「放牧期間中の牛の成育は満足のものでしたか」「市営牧場をまた利用したいですか」との設問に対し、全戸から「はい」という回答を得ており、補助事業の成果が市営牧場の運営安定化につながり、利用する生産農家の経営安定化に寄与したと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の状況】 農業機械等に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業として整備している旨を記載したエンブレムを掲示し、周知を図った。その他、市ホームページと市広報誌に本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用して実施された旨を掲載した。</p>					
事業の改善 及び今後の 措置	安定した牧場運営を継続し、生産農家の経営安定化に寄与していく。					
事業の評価に 際しての 第三者機関の 活用の有無	無					